

# 都市再生整備計画(第2回変更)

がまごおりあんしんす  
蒲郡安心住まいる地区

愛知県 がまごおりし  
蒲郡市

平成24年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	愛知県	市町村名	がまごおりし 蒲都市	地区名	がまごおあんしんす 蒲郡安心住まいる地区	面積	665 ha
計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度	交付期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度				

**目標**  
 快適で安心して暮らせる街なか環境の形成  
 目標1:人と自然が共生する住環境整備を促進し、快適で住みよい市街地の形成を目指す  
 目標2:住民が安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域の安全性の向上を図る  
 目標3:観光地という地域の特性を生かし、笑顔で人や文化が交流するまちづくりを推進する

**目標設定の根拠**  
 まちづくりの経緯及び現況  
 蒲都市は、愛知県の東南部に位置し、南は渥美、西は知多半島に抱かれ、また波穏やかな三河湾と緑深い山並みに囲まれ、数多くの観光資源を持っている。これらの観光資源を活かし、東三河を軸に近隣市町村や県外観光地と連携して、交流人口の増加を図るなど、広域的な観光展開を進めている。  
 本地区では、狭隘な道路、鉄道による南北の分断、散在する商業施設、老朽化した家屋の密集などの問題を解決するべくまちづくりに取り組んできた。平成17年度に採択された本地区を含む「蒲郡中央地区 都市再生整備計画」では、「地区内外の多くの人々が活発に行き交う活力あるまちの創造」を目標としてまちづくりが進められ、街路事業や土地区画整理事業といった基盤整備に加え、蒲郡TMOや地元商工会との連携による空き店舗を活用したチャレンジショップ事業等を開催し、地域交流の活性化や観光促進に努めている。  
 今後は、国道23号蒲郡バイパスや国道247号バイパスの開通による人や物の流れを考慮し、地域の特性を生かし、更なる都市基盤整備の促進や人口の定着に向けた、安心して快適に暮らすことのできる住環境の整ったまちづくりを行っていくことが期待される。

**課題**  
 平成17年度からの第1期まちづくり交付金事業の実施により、一定の成果は上がったものの、残された課題や新たに発生した課題として以下のものがあげられる。  
 ・市の人口減少を歯止めするため、人口の定着に向け地区内の住環境の質の向上を図る必要がある  
 ・地区内の安全を確保し、住民が安心して暮らせるまちづくりを推進する必要がある  
 ・観光資源を活用し市外からの来訪者数の維持、交流人口の増加を図る必要がある

将来ビジョン(中長期)  
 【第3次蒲都市総合計画】  
 将来都市像:「海とみどりに包まれた安心して暮らせるまち」  
 まちづくりの基本理念に基づいて、市民・企業・行政が協働して、積極的にまちづくりを展開します。  
 ・快適な環境を生み出し、市民一人ひとりがゆとりを感じる 安心して快適に暮らせるまちづくり  
 【蒲都市都市マスタープラン】  
 都市づくりの目標 誰もが快適で安心できる市街地環境の形成  
 ・安心、安全な市民生活の確保を目指し、犯罪を防止するとともに、犯罪・災害に強い都市づくりを推進します。  
 ・都市基盤整備の充実による、質の高い良好な居住  
 【蒲都市観光ビジョン】  
 基本目標 市民の市民による市民のための「観光交流都市」育て  
 ・市民と産・官が一体となった”蒲郡の総合力”による観光振興を目指します。  
 ・訪れた人に、心地よいつづえ(施設、アクセス、各種インフラ)、もてなし(おもてなしの心)、ふるまい(楽しみの与え方)のある観光交流都市づくりを目指します。

**目標を定量化する指標**

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
居住人口	人	地区内に居住する人数	土地区画整理や公園などの整備による良好な居住空間の達成度を地区内人口数で評価する。	27,932	平成21年度	28,176	平成26年度
安心して暮らせる住民満足度	—	市が実施した住民アンケートにおける、安全・安心まちづくりに関する満足度を点数評価をし、その平均値	地区内の整備効果を住民の安全・安心まちづくりに対する満足度の上昇具合によって評価する。	2.94	平成21年度	3.03	平成26年度
観光施設利用客数	人	地区内の観光施設を利用した人数	観光施設の利用者数で、地域の賑わいや観光地としての魅力度を評価する。	274,483	平成20年度	290,234	平成26年度

## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>人と自然が共生する住環境整備を促進し、快適で住みよい市街地の形成を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地区画整理事業や道路整備の継続的な実施により、これまで進めてきた駅周辺や中心市街地における都市基盤整備の概成を目指す。</li> <li>・新たに駐輪場の整備や公園の整備を行うことにより、住民にとってより住みよいと感じられる市街地の形成を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路 市道油井20号線(基幹事業)、市道油井5号線(基幹事業)</li> <li>・公園 本町公園、港町東公園、港町西公園(基幹事業)</li> <li>・地域生活基盤施設 (仮)蒲郡駅東自転車駐車場(基幹事業)</li> <li>・高質空間形成施設 蒲郡駅バリアフリー対応公衆トイレ(基幹事業)</li> <li>・高次都市施設 蒲郡地区交流拠点施設事業(基幹事業)</li> <li>・土地区画整理事業 蒲郡駅南、中部(基幹事業)</li> <li>・地域創造支援事業 土地区画整理推進事業(提案事業)</li> <li>・地域創造支援事業 南部保育園改修事業(提案事業)</li> <li>・地域創造支援事業 がまごおり児童館改修事業(提案事業)</li> <li>・地域創造支援事業 地域交流拠点施設整備事業(提案事業)</li> <li>・地域創造支援事業 連絡通路整備事業(提案事業)</li> <li>・道路改良事業(関連事業)</li> <li>・公衆トイレ改修事業(関連事業)</li> <li>・土地区画整理事業(特会) 蒲郡駅南、中部、蒲南(関連事業)</li> </ul>
<p>住民が安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域の安全性の向上を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・狭隘道路の改良整備や公園などの防災施設の整備により、地域の安全性向上を図る。</li> <li>・駐輪場の整備において防犯カメラの設置により、防犯対策を行う。</li> <li>・公園の整備を行うことで、子どもが安全に遊べる居場所を確保する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路 市道竹谷前浜浜家1号線(基幹事業)、市道竹谷犬飼江尻1号線(基幹事業)、市道油井5号線(基幹事業)</li> <li>・公園 本町公園、港町東公園、港町西公園(基幹事業)</li> <li>・高次都市施設 蒲郡地区交流拠点施設(基幹事業)</li> <li>・地域創造支援事業 防犯対策事業(提案事業)</li> <li>・地域創造支援事業 地域交流拠点施設整備事業(提案事業)</li> <li>・市庁舎耐震改修事業(関連事業)</li> <li>・安全対策事業(関連事業)</li> </ul>
<p>観光地という地域の特性を生かし、笑顔で人や文化が交流するまちづくりを推進する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街なかへの歩行者系サインの設置や情報提供の場の整備等により、来訪者が過ごしやすい環境整備を行う。</li> <li>・観光ボランティア活動の推進により、来訪者との交流を図る。</li> <li>・地域内の観光施設や観光交流センターの整備等により、来訪者の増加を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域生活基盤施設 情報板 歩行者系等サイン(基幹事業)</li> <li>・高次都市施設 蒲郡観光交流センター (基幹事業)</li> <li>・地域創造支援事業 三河大島棧橋新設事業(提案事業)</li> <li>・地域創造支援事業 生命の海科学館リニューアル事業(提案事業)</li> <li>・地域創造支援事業 観光促進事業(提案事業)</li> <li>・地域創造支援事業 竹島水族館リニューアル事業(提案事業)</li> <li>・観光活性対策事業(関連事業)</li> </ul>
<p><b>その他</b></p> <p>観光交流施策との連携          本市では、平成16年12月に「蒲郡市観光ビジョン」を策定し、「蒲郡市観光ビジョン推進委員会」の設置により具体的な事業を推進している。さらに、平成17年3月には観光交流立市を宣言し、本市の魅力づくりや情報発信などを積極的に展開している。そうしたなか、蒲郡のことを知り、蒲郡の魅力を誇り、そして、訪れた人をおもてなしすることができる人を「蒲郡観光交流おもてなしコンシェルジュ」と認定する検定をはじめ、市民と観光客の交流イベントの実施などがなされている。今後も市民と一体となったまちづくりを促進し、観光蒲郡を地区内外にPRしていく活動などを行っていくこととし、その活動拠点として本事業で整備する観光交流センターを活用する。</p> <p>交付期間中の計画の管理          交付期間中は、所管部署で組織する庁内検討会議を定期的に行い、事業の進捗状況の確認や、各種問題点の把握と対応策、事業内容見直しの必要性等について議論する。</p>	



### 都市再生整備計画の区域

蒲郡安心住まいる地区(愛知県蒲郡市)	面積	665ha	区域	三谷町、三谷北通、平田町、水竹町、清田町、府相町、新井形町、蒲郡町、掘込町、新井町、八百富町、神明町、本町、上本町、元町、丸山町、松原町、港町、竹島町、栄町、緑町、旭町、御幸町、宮成町、宝町、中央本町、竹谷町、神ノ郷町
--------------------	----	-------	----	---

